



2025年5月15日

各位

会社名 ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 兼グループ CEO 小野 有理  
(コード番号 6699 東証プライム市場)  
問合せ先 専務執行役員 CFO 徳原 英真  
(TEL 06-6302-8211)

## 営業外費用の計上及び 2025年3月期の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第4四半期連結累計期間（2024年4月1日～2025年3月31日）において、営業外費用（為替差損）を計上いたしました。また、2025年2月14日に公表しました2025年3月期の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外費用（為替差損）の計上について

2025年3月期第3四半期連結累計期間に為替差益462百万円を計上しておりましたが、為替相場の変動により、当第4四半期連結会計期間に為替差損625百万円を計上いたしました。

その結果、当第4四半期連結累計期間の為替差損は163百万円となりました。

これは主に当社及び連結子会社が保有する外貨建資産を期末時点の為替レートへの評価替により発生したものであります。

#### 2. 連結業績予想値と実績値との差異について

(1) 2025年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 91,300	百万円 1,300	百万円 500	百万円 ▲450	円 銭 ▲53.73
実績値 (B)	91,724	2,040	1,237	181	21.72
増減額 (B-A)	424	740	737	631	—
増減率 (%)	0.5	57.0	147.6	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	93,334	230	1,313	▲1,897	▲226.59

#### 3. 差異の理由

売上高については、為替変動を織り込んだことで全事業ほぼ予想通りの着地となりました。

営業利益については、先ず以て事業全体として毎年全工場で執り行われる社長総点検をど真ん中に世界中総ての傍楽仲間達みんなでいっしょに頑張っ取り組む【お客様要求品質第一に徹する】為の不良撲滅、原価低減、経費節減等の諸施策の継続による収益改善、個別事業においては、自動

車機器事業にてトップセールスを筆頭とした挙社一致お客様接点創造による事業構造改革並びに収益構造改善及び開発売上計上、エネルギーソリューション事業では市場対応費用改善、これらの取り組み、その結果として業績予想値を740百万円上回りました。

経常利益については、売上高同様、為替影響によるリスクを織り込み、営業利益の増加影響で、業績予想値を737百万円上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、利益の増加に伴い税金費用も増加しましたが、業績予想値を631百万円上回り黒字の着地となりました。

以 上